

我々、個人は集団に依存しすぎてはいけない。

→自己責任・・・責任を負えるだけの人間性を持たなければならない・

国家・・・領域（領土・領海・領空）、主権、国民

日本民族の特徴とは、共通の習慣、宗教、言語、体格等…

血縁とはそれらを束ねるものである。

猫ひろし・・・日本人だが日本国民でない。

日系ブラジル人やランボー・・・日本国民だが日本人ではない。

日本→血縁、親の血、国籍

アメリカ→領土、国籍

欧米内では二重国籍 OK

↳寒い時には上海、暑い時にはロンドンと住む場所をかえて便利。

日本民族・・・大和民族、アイヌ民族、琉球民族…

主権・・・国内：国民主権・・・最高権力。

国外：国家主権・・・他国に自国のことを口出しさせない権利。

中世ヨーロッパで最も影響力のあったのは国家でなく宗教。

宗教は人の心を魅了し影響を多大に与える。

そこには領主と教会のふたつの権力があった。どちらが偉いか？

→教会。全ヨーロッパをネットワークとして持っている。

- ・ 日曜日に全ヨーロッパで教皇のメッセージが聞かれる。
  - ・ 農奴は領主に年貢を収めるが、年間に領主も含めて儲けの 10%を教会に納めなければならない。(10 分の 1 税)
- ↳精神的な側面とお金を備えた最強の集団である。

だが、キリスト教は十字軍遠征失敗や宗教改革により弱まっていく。

特に金を出せば天国へ行けるとした免罪符にルターが怒った。

ルターは活版印刷で教会の腐敗を広め指示を得て行った。

そこでカトリックに反逆するプロテスタントという宗派ができた。

→焦ったカトリックはアジア方面に使いを送りキリスト教を布教した。

秩序・安定は恐怖、圧倒的な力によって支配することが必要。

中世後半の文化的革命（復興）をルネサンスという。

中世前半は感情のない平べったい絵、教会に行きたくなくても行かなければならない。というような雰囲気。

それがルネサンスにより、自由にでき生々しい人間の感情が芽生えた。

たまった感情が溢れたので無秩序な状態へと変わってしまった。

→そこでカトリックに代わる新しい権力の誕生へ・・・絶対君主（国王）

国王は中期まではずば抜けた存在でない。

当時は貴族社会であり大貴族が領地を支配していて中心はパリ。

そこで取れる金と領地の大きさが変わっていた。

→それをまとめあげていたのがカトリックだった。

宗教的な支配は安定的だったがルネサンスを引き起こした。

無秩序な状態になり、自分達の正義と正義がぶつかるようになった。

→それを戻すにはいっぺんにする必要がある。

「うるさい人を銃で殺すと他の人は黙る」ようにこうして秩序を守った。

自分も殺されるかもしれないので他者の死を自分の可能性としてみることができる。

死の恐怖・圧倒的な力 or 圧倒的な無力

何人かの犠牲、自分達のプレッシャーとして受け取らせる。

この恐怖を維持させるには他を圧倒する力を持たなければならない。

ある者が圧倒的な力を持ち秩序を保つことがヨーロッパ復興への道だった。

↳ 国家⇔絶対君主（国王）

↓ 中世では存在感あまり無かったが、

一定の領域に限定し、圧倒的な力を維持する。

→近代国家の先駆けはイギリスとフランスだった（分裂だがまとまっていた）

↑

ドイツとイタリアはいぜんバラバラ

なぜ近代国家ができたか？

→領主と領主の間で資本の自由な交換ができない。モノの単位が違ったり交通網の整備ができないから。

領主でも教会でもなく君主が一番に（官僚、軍隊）

官僚→領域内の各地方の情報を国王へ、他の民族が入ってきたら国王へ報告。

↳反抗者←軍隊

↳国家主権

↳国王主権

国家の財源は？胡椒など売れるものは大商人に独占権を与え売上を国王へ。

絶対君主の安定的な支配は安定しない（銃を持っている人から銃をとれば？）

→支配は暴力や恐怖だけでない、被支配者が支配してくれて嬉しいと思わせる

現人神（あらひとがみ）

↳生きながら人の形をした神、尊いと思わせた。

ゼロ戦ができたのは西暦 1940 年、皇紀 2600 年。

初代天皇の名前は？

→神武天皇。社会を支配する人は時間を支配しようとする。皇紀、元号。

王権神授説・・・王の権力は神によって授けられた。神だけが授けた。

教会の力を利用、頼りきり。

政治には強制力を持ってでも担い手を必要とする。

↳権力を持つことに成功したのは絶対君主（国王）

→正当性がなければ支配するのは不可能である。

→その正当性を王権神授説で説明した。

市民革命≡ブルジョワ革命

代表者を選挙で選出する＝民主政治

権力の分散＝三権分立（司法、立法、行政）

第一次世界大戦 1918 年 11 月 11 日

第二次世界大戦 1945 年 8 月 15 日

法の支配と人の支配ではどちらがよい？

→法の支配。安定している。私利的な判断が排除され一貫性がある。

法は便利ということである。